

平成18年度

事業報告書

自 平成18年 4月 1日

至 平成19年 3月31日

- 1 総 括 事 項
- 2 事 業 の 実 施 状 況

財団法人 いわき市公園緑地観光公社

目 次

1	総 括 事 項	-----	1
2	事 業 の 実 施 状 況	-----	1
(1)	公 益 事 業	-----	1
	ア 都 市 緑 化 事 業	-----	1
	(ア) 緑 化 推 進 事 業	-----	1
	(イ) 都 市 公 園 管 理 事 業	-----	2
	a 21 世 紀 の 森 公 園 維 持 管 理 事 業	-----	2
	b 公 園 維 持 管 理 事 業	-----	2
	(ウ) イベント事業(“わくわく”いわき2006)	-----	4
	(エ) 上 荒 川 公 園 管 理 事 業	-----	5
	(オ) 工 業 団 地 管 理 事 業	-----	6
	(カ) フ ラ ワ ー セ ン タ ー 管 理 事 業	-----	6
	イ 観 光 交 流 事 業	-----	7
	(ア) い わ き 市 勿 来 関 文 学 歴 史 館 管 理 事 業	-----	8
	(イ) 勿 来 駐 車 場 管 理 事 業	-----	9
(2)	収 益 事 業	-----	10
	ア 都 市 緑 化 事 業	-----	10
	(ア) 三 崎 公 園 事 業	-----	10
	(イ) 松 ヶ 岡 公 園 事 業	-----	10
	(ウ) 施 設 利 用 促 進 事 業	-----	10
	(エ) プ ロ 野 球 イ ベ ン ト 事 業	-----	11
	イ 観 光 交 流 事 業	-----	11
	(ア) 平 競 輪 業 務 所 事 業	-----	11
	(イ) い わ き 市 国 民 宿 舎 勿 来 の 関 荘 事 業	-----	11
	(ウ) い わ き 市 さ は こ の 湯 温 泉 保 養 所 事 業	-----	11
	ウ 駐 車 場 事 業	-----	12

1 総括事項

財団法人いわき市公園緑地観光公社は、都市緑化事業、観光交流事業及び駐車場事業を実施し、各施設の円滑な管理運営、健全な利活用、更に事業の相互連携による観光交流の促進を図っております。

都市緑化事業については、次の4項目を柱として事業を推進して参りました。

- ア 公園緑地の愛護思想の普及啓発に努める。
- イ 管理体制を構築し適切な維持管理と利用促進に努める。
- ウ 有料公園施設を一元的に維持管理し効率的な運営に努める。
- エ 大規模工業団地外周部の緑地等の維持管理に努める。

また、観光施設及び駐車場の維持管理を行い、観光交流施設などの利用を促進するためイベント事業と相互に連携した事業展開を図り、交流人口の拡大に努めて参りました。

2 事業の実施状況

(1) 公益事業

緑豊かな潤いのあるいわき市の景観形成に向け、都市緑化事業を推進し、快適な生活環境づくりを目指すとともに、観光施設の運営と各事業を相互に連携しながら事業展開し、交流人口の拡大を図るため、次の事業を実施しました。

ア 都市緑化事業

(7) 緑化推進事業

市民が緑の大切さを認識するとともに緑を守り、創り、育てる知識等の普及を図るため次の事業を実施しました。

行 事 名	実施月日	内 容
「みどりの日」花鉢配布	4月29日(土)	「みどりの日」にちなみ、21世紀の森公園・三崎公園・松ヶ岡公園・勿来の関荘・さはこの湯温泉保養所において、「レウシア」「バーベナ」「グロキシニア」計1,500鉢を配布
いわき市保存樹木 ・樹林見学会	5月28日(日)	新緑の季節にあわせ、いわき市内の保存樹木・樹林を巡る見学会を実施 講師：古内榮一先生・尾島将司先生 参加者：35名
園芸教室 1 21世紀の森公園「我が家は、お花屋さん！」	4月23日(日)	夏に重宝する切り花用草花の育て方の学習及び実習 講師：箱根ゆみ子先生（フラワーセンター園芸アドバイザー） 参加者：17名
2 「人と樹木のよい関係」 ～近くの樹木から遠くの樹木まで～	10月28日(土)	暮らしの中の樹木・樹木管理の基礎知識 ・人と樹木のよい関係 講師：木田都城子先生（いわき樹木病院 樹木医） 参加者：19名
第20回いわき市 都市緑化まつり	9月30日(土) 10月1日(日)	“わくわく”いわき2006の一事業として実施 緑化功労者表彰・みどりのスタンプラリー・緑の相談コーナー・黒松の剪定教室・生け垣材料展示・植木苗木の販売を行った。
第32回春の大植木市 (共催)	3月21日(水) ～3月27日(火)	いわき市平市民運動場にて開催した同事業に共催し、保存樹木・樹木のパネル展示等を行い、広く市民にPRした。

(イ) 都市公園管理事業

公の施設である近隣公園以上のいわき市都市公園の維持管理について、指定管理者として適切な管理及び施設運営に努めました。

a 21世紀の森公園維持管理事業

公園施設利用者の利便と利用促進を図るため、各施設及び芝生の管理、清掃等を定期的実施し、利用環境の向上に努めました。

【施設の概要】

種 目	面積 (ha)	管 理 施 設 等
総合公園	89.200 (58.550)	[建 築 物] ・いわきグリーンスタジアム（建物本体、高麗芝、グラウンド、ほか工作物等） ・いわきグリーンフィールド（建物本体、洋芝、ほか工作物等） [主な公園施設] ○スポーツゾーン 多目的広場（洋芝）※いわきグリーンフィールドと同等 トイレ（2箇所）、トリムコース ○コミュニティーゾーン 管理棟、遊具（7基）、トイレ（2箇所）、グラウンド（土1, 芝1計2面）、テニスコート（4面）、芝生広場 [その他] 植栽、園灯、汚水処理場、ガス供給施設

※ 面積の()については、供用開始面積

【18年度利用状況】

施 設 名	利用件数(件)	利用人数(人)	主 な 行 事
グリーンスタジアム	259	44,216	第58回春季東北地区高等学校野球福島県大会 第88回全国高等学校野球選手権福島大会
グリーンフィールド	83	10,888	第52回福島県高等学校体育大会サッカー大会 第86回全国高校ラグビーフットボール選手権 福島県大会
多 目 的 広 場	101	12,487	
多目的フィールド (テニスコート)	1,745	12,064	—
公 園 全 体	2,188	79,655	

b 公園維持管理事業

次の近隣公園等について、施設機能維持のため、施設の保守点検、除草等を実施し、適切な維持管理に努めました。

また、新規業務として三崎公園内の福島県管理区域（通称：松下公園）についての清掃業務を県より受託し、適切な維持管理に努めました。

【施設の概要】

種 目	公 園 名	面積 (ha)	管 理 施 設 等	事業区分
近隣公園 (17ヶ所)	東田中央公園	1.200	植栽、遊具、トイレ、浄化槽、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	公益事業
	元気の丘公園	2.150	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、テニスコート、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
	玉露中央公園	1.300	植栽、遊具、トイレ、浄化槽、園灯、グラウンド、テニスコート、ほか工作物等 各1式	〃
	泉ヶ丘中央公園	1.030	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
	吹松公園	1.300	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
	矢田川公園	4.500	小名浜野球場（建物本体、グラウンド、ほか工作物等） 植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
	横町公園	1.000	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
	走熊公園	2.700	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
	吉野谷公園	3.000	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、テニスコート、ほか工作物等 各1式	〃
	観音山公園	2.400	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
	天上田公園	1.500	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
	平中央公園	1.500	植栽、トイレ、園灯、水景施設、ほか工作物等 各1式	〃
	白土公園	1.380	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
	館下公園	0.100	植栽、遊具、トイレ、園灯、ほか工作物等 各1式	〃
	特殊公園 (8ヶ所)	三崎公園	65.600 (59.600)	[建築物] ・いわきマリントワー（建物本体、エレベーター、トイレ、ほか工作物等） ・管理棟（建物本体、トイレ、ほか工作物等） ・野外音楽堂（建物本体、音響設備、トイレ、ほか工作物等） ・潮見台 ・第2展望台 [主な公園施設] 遊具（10基）、トイレ（3箇所）、多目的広場（1面） 野外炉（6基）、芝生広場 [その他] 植栽、園灯、駐車場（744台分）、ほか工作物等
勿来の関公園		24.700	体験学習施設、植栽、トイレ、浄化槽、園灯、駐車場、ほか工作物等 各1式	公益事業
御幸山公園		10.000	植栽、遊具、トイレ、園灯、グラウンド、ほか工作物等 各1式	〃
新舞子浜公園		19.000	植栽、トイレ、浄化槽、水景施設、ほか工作物等 各1式	〃
水石山公園		58.300	植栽、遊具、トイレ、ほか工作物等 各1式	〃
丸山公園		10.124	植栽、遊具、トイレ、園灯、動物舎、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
スポットパーク好間		0.596	植栽、トイレ、浄化槽、園灯、駐車場、ほか工作物等 各1式	〃
湯ノ岳公園		0.375	植栽、遊具、トイレ、ほか工作物等 各1式	〃

種 目	公 園 名	面積 (ha)	管 理 施 設 等	事業区分
地区公園 (3ヶ所)	松ヶ岡公園	3.600	植栽、遊戯施設、トイレ、園灯、水景施設、駐車場、ほか 工作物等 各1式	収益事業 (一部公益)
	金山公園	4.900	植栽、遊具、トイレ、浄化槽、園灯、グラウンド、テニスコート、ほか 工作物等 各1式	公益事業
	好間中央 公園	6.700	植栽、遊具、園灯、テニスコート、水景施設、ほか工作物等 各1式	〃
都市緑地 (6ヶ所)	鹿島緑地	1.000	植栽、園灯、ほか工作物等 各1式	公益事業
	金谷緑地	0.130	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	白土緑地	0.490	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	新川東緑地	1.600	植栽、トイレ、園灯、ほか工作物等 各1式	〃
	新川西緑地	0.500	植栽、園灯、ほか工作物等 各1式	〃
	中部工業 団地緑地	0.610	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
緑道等 (9ヶ所)	玉露中央 緑道	0.250	植栽、ほか工作物等 各1式	公益事業
	玉露西緑道	0.470	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	泉ヶ丘緑道	0.320	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	洋向台緑道	0.070	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	若葉台緑道	0.230	植栽、園灯、ほか工作物等 各1式	〃
	中央台北 緑道	0.430	植栽、ほか工作物等 各1式	〃
	飯野緑道	0.930	植栽、園灯、ほか工作物等 各1式	〃
	高久緑道	1.290	植栽、園灯、ほか工作物等 各1式、橋梁	〃
	高久遊歩道	1.790	植栽、園灯、橋梁、ほか工作物等 各1式	〃

※ 面積の()については、供用開始面積

(ウ) イベント事業(“わくわく”いわき2006)

市民の出会いとふれあいの場を提供するため、市内外の121団体の参加により、実行委員会を組織(当社は事務局を運営)し、次のとおり開催されました。

- a 開催日時 平成18年9月30日～10月1日
- b 開催場所 21世紀の森公園
- c 入場者数 95,000人
- d 主な事業
 - (a) いわき市都市緑化まつり
 - (b) いわき市健康まつり
 - (c) フリーマーケット
 - (d) 市民活動情報館
 - (e) 資源回収コーナー
 - (f) フリースタイルモトクロス in “わくわく”いわき
 - (g) コロケプロジェクト in “わくわく”いわき

(イ) 上荒川公園管理事業

公の施設である上荒川公園及び公園内体育施設の管理にあたり、市民がよりよい環境で健康増進・体育活動などを行うことができ、スポーツ振興が図れるよう適切な維持管理と管理運営に努めました。

【施設の概要】

a 公園部分

種 目	面積 (ha)	管 理 施 設 等
運動公園	40.700 (29.000)	[主な施設] ・体育施設 1式 [その他] ・植栽、園灯、浄化槽、調整池、駐車場(875台分)、ほか工作物等

b 公園内体育施設

施 設 名	敷地面積	施 設 概 要
総合体育館	17,773㎡ 〔延床面積〕 10,456㎡	体育館(バスケットボール・バレーボール・テニス・バトミントン) 小体育館(バスケットボール・バレーボール・バトミントン) 柔道場 剣道場 トレーニング室他
いわき陸上競技場 (主競技場)	28,211㎡	トラック(1周400m 8レーン) 夜間照明4基
いわき陸上競技場 (補助競技場)	12,490㎡	トラック(1周300m 4レーン)
平テニスコート	9,520㎡	砂入人工芝コート 14面 練習コート(ハードコート) 1面
平野球場	49,537㎡	両翼 99m 中堅 122m
いわき弓道場	延床面積746㎡	射場 近的12人立
いわき市民プール	〔延床面積〕 2,427.16㎡	50m公認競泳プール(9コース) 25m補助プール(7コース) 子供プール ウォータースライダー(2基)

平成18年度の利用状況は次の表のとおりです。

なお、平成19年2月19日から3月23日まで総合体育館がアスベスト除去工事のため休館したこと等により、平成18年度利用者数は前年度に対し、4,869人減となっております。

また、自主事業として9月17日には、「第1回いわき小・中学生交流卓球大会」を開催し、636名もの参加があり大盛況のうちに終了することができました。

【利用状況】

(単位：人)

施設名	個人	団体	合計
総合体育館	35,204	131,773 (3,393)	166,977
陸上競技場	39,277	53,215 (301)	92,492
平野球場	—	17,420 (160)	17,420
平テニスコート	50,268	54,192 (956)	104,460
いわき弓道場	7,950	6,599 (59)	14,549
いわき市民プール	6,712	14,565 (67)	21,277
合計	139,411	277,764 (4,936)	417,175

備考：()は団体利用件数

：陸上競技場は補助競技場、室内走路利用者を含む。

(オ) 工業団地管理事業

小名浜臨海工業団地内の企業の従業員の福利厚生施設としての企業交流会館の管理運営をはじめ、運動場等の維持管理を行うとともに、当該工業団地及び野田工業団地の緑地管理に努めました。

また、平成18年度は老朽化した企業交流会館のトレーニング・マシンを一部更新し、利用者へのサービス向上に努めました。

【施設の概要】

団地名	緑地面積等	管理施設等
小名浜臨海工業団地	東緑地 98,069m ²	企業交流会館1,084.05m ² (アリーナ、トレーニングルーム、 研修室、交流ホール等)
	大畑・八崎・西緑地 149,431m ²	
	北緑地 243,574m ²	
	計 491,074m ²	運動場 2箇所 ゲートボール場 2面
野田工業団地	緑地 4,263m ²	ポンプ場 1箇所 遊具施設 1式

(カ) フラワーセンター管理事業

いわき市の花と緑に関する普及啓発と花卉産業振興を目的に設置されたフラワーセンターを、平成18年度より指定管理者として適切に運営管理を行い、花と緑による潤いと安らぎのある空間として憩いの場の提供に努めるとともに、利用者増に向け季節毎の事業のほか、講習会・教室等を随時開催し、利用促進を図りました。

【施設の概要】

施設名	敷地面積等	施設概要
フラワーセンター	261,000m ²	
・主な建物 フラワーライフ館 レフトハウス 展示温室	1,100m ² 110.5m ² 1,087.1m ²	管理事務所、展示室、研修室（2室）等 望遠鏡
・その他 風力発電施設 太陽光発電施設 木質ペレットボイラー施設	1基 1基 3基	定格出力 40kw 定格出力 40kw

また、平成18年度に実施したイベント等は次のとおりです。

a 実施事業

行事名	実施日	内容
グランドオープン フェスティバル (共催)	5月3日(水) ～4日(木)	フラワーセンターの再整備が完了したことを記念し、 いわき市主催にてイベントを実施 大花壇・展示温室の装飾展示、草花等展示、フラワー ボトル・押し花体験、花の絵画展、スタンプラリー、コ ンサート、ショー、新エネルギー紹介等 来場者 9,604人
サマーフェスティバル	8月19日(土) ～20日(日)	展示コーナー：花・草・野鳥写真・押し花絵・フラワーボトル 体験コーナー：押し花絵・フラワーボトル・巣箱・樹名板作成 飲食コーナー、草花等販売、アトラクション等 来場者： 1,216人
オータムフェスティバル	10月21日(土) ～22日(日)	展示コーナー：ハウインかぼちやランプ・キノコ写真・押し花絵・ フラワーボトル・ボタニカルアート 体験コーナー：押し花絵・フラワーボトル・プランター・樹名板作成 飲食コーナー、花苗等販売、アトラクション等 来場者： 5,000人
子供環境研究発表展示会	11月22日(水) ～12月4日(月)	福島工業高等専門学校にて開催されたいわき地域環境科 学会主催の“自然環境を保護推進”発表会の展示
四季の花々写真展示会	2月10日(土) ～19日(月)	フラワーセンターを主に、いわき市内各所の四季を通じ 花々の写真展示
ウィンターフェスティバル	2月17日(土) ～18日(日)	展示コーナー：花々写真・野生キノコの写真・押し花絵・ フラワーボトル・ボタニカルアート・クリスマスローズ 学習コーナー：クリスマスローズ育成・植物の形態学・フラワーセンター の四季 体験コーナー：バルーンアート・押し花・フラワーボトル 来場者： 1,100人

b 講習会等

講習会等については、無料・有料併せて54件実施し、参加人員は686人でした。

(a) 無料講座 : フラワーセンター紹介、花苗育成講座等 27件

(b) 有料講座 : ボタニカルアート教室、押し花絵教室、花苗育成講座等 27件

イ 観光交流事業

勿来関文学歴史館及び勿来駐車場について、指定管理者として効率的で適切な維持管理に努め、利用促進を図りました。

(7) いわき市勿来関文学歴史館管理事業

市民の勿来の関に係る文学及び歴史についての知識及び教養の向上と観光交流人口の拡大を図るため、施設の適正な管理を行うとともに、企画展を開催し利用者へのサービス向上に努めました。

【施設の概要】

鉄筋コンクリート造2階建

施設：企画展示室、第一・第二常設展示室

観覧料金：（個人：一般320円、大・高・中210円、小学生160円）

また、18年度に実施した企画展及び入館者は、次のとおりです。

a 企画展

行 事 名	実 施 日	内 容
教科書に見る時代	4月1日(土) ～5月16日(火)	明治初期から昭和中期までの教科書の紹介・展示 入館者 5, 562人 (※18年3月16日から実施)
陰陽師の宇宙	5月18日(木) ～7月18日(火)	陰陽師の歴史と越田和文書(市指定文化財)の紹介・展示 入館者 5, 874人
江戸時代の科学	7月20日(木) ～9月19日(火)	火縄銃、からくり人形等の紹介・展示 入館者 5, 284人
竹取物語の系譜	9月21日(木) ～11月14日(火)	竹取物語の伝承と書籍等の紹介・展示 入館者 6, 553人
すごろく～絵すごろくと盤すごろく～	11月16日(木) ～2月20日(火)	絵すごろくと盤すごろくの紹介・展示 入館者 8, 456人
名所と歌枕	2月22日(木) ～3月31日(土)	歌枕(和歌に詠まれる地名や名所)と和歌の紹介・展示 入館者 3, 105人 (※19年5月15日まで実施)

b 入館者数

(単位：人)

月別	区分	有料入場者数			減免入場者数			全体入場者数
		個人	団体	小計	高齢者	その他	小計	
4月		1,102	103	1,205	2,169	254	2,423	3,628
5月		1,156	213	1,369	1,913	199	2,112	3,481
6月		579	232	811	1,751	107	1,858	2,669
7月		640	264	904	1,751	80	1,831	2,735
8月		1,231	178	1,409	1,012	117	1,129	2,538
9月		685	287	972	1,618	197	1,815	2,787
10月		713	292	1,005	2,326	106	2,432	3,437
11月		817	297	1,114	2,526	371	2,897	4,011
12月		579	91	670	1,728	126	1,854	2,524
1月		813	140	953	1,101	78	1,179	2,132
2月		776	107	883	1,397	76	1,473	2,356
3月		834	78	912	1,510	114	1,624	2,536
合計		9,925	2,282	12,207	20,802	1,825	22,627	34,834

備考：減免入場者数のその他は、障がい者及び児童等

(イ) 勿来駐車場管理事業

勿来海水浴場及び勿来の関等への来場者に対する利便施設として、適切な管理に努めました。

【施設の概要】

敷地面積 11,619㎡

駐車台数：大型車15台、普通車401台

【18年度利用状況】

利用台数 1,918台

(2) 収益事業

収益事業については、公益事業として管理する公園施設及び観光施設等と相互に連携を図り、当該施設利用者へ利便を提供し、利用促進と交流人口の拡大等に寄与するため、次の事業を実施しました。

ア 都市緑化事業

有料公園施設として、三崎公園ではいわきマリンタワー及び野外音楽堂、松ヶ岡公園においては豆汽車などの遊戯施設を運営しております。

また、売店、自動販売機及びプロ野球公式戦開催等の事業を行い、相互に連携を図ることにより施設の利用促進に寄与する事業を実施しました。

しかしながら、平成18年度は三崎・松ヶ岡公園とも17年度に比し入場者数、売上が減少しております。

(7) 三崎公園事業

当事業は、いわきマリンタワーの入場料、売店売上、野外音楽堂利用料及び管理棟の売店並びに食堂のテナント料にて経営をおこなっておりますが、マリンタワーの入場者数は平成2年度をピークに年々減少しております。

マリンタワーの年間入場者数は次のとおりです。

- a 平成18年度入場者数 86,575人
- b 平成17年度入場者数 91,162人
- c 増 減 △4,587人

(イ) 松ヶ岡公園事業

当公園は、桜とつつじの名所として、また数少ないいわき市内の遊園地として、市民から親しまれております。

遊戯施設については、老朽化が著しいとともに、年々その利用者は減少しております。

遊戯施設等の年間利用者数は次のとおりです。

- a 平成18年度 遊戯施設利用者数 72,954人
- b 平成17年度 遊戯施設利用者数 78,190人
- c 増 減 △5,236人

(ウ) 施設利用促進事業

当社が管理する施設内に飲料水等の自動販売機を設置し、公園利用者の利便を図っております。

また、21世紀の森公園グリーンスタジアム及びグリーンフィールド内の売店において、施設利用時に物販や飲食物等を販売するなど、施設の利用促進を図っております。

平成18年度は次の事業に共催し、施設利用者への利便を提供いたしました。

- a 欽ちゃん球団「茨城ゴールデンゴールズ 対 福島高専ホープス連合」

開催日：平成19年3月21日(水)

開催場所：いわきグリーンスタジアム

入場者数：6,530人

- b 飲料水等自動販売機設置台数：36台

(イ) プロ野球イベント事業

いわきグリーンスタジアムにおいて、施設の利用促進とスポーツ愛好者及び交流人口の拡大に寄与することを目的にプロ野球を招致しており、平成18年度は次のとおりセ・リーグ、パ・リーグ公式戦が各1試合開催され、観客数は併せて16,440人でした。

区分 \ 年度	平成18年度	前年度
対戦カード	2006パ・リーグ公式戦 「楽天 VS 西武」 2006セ・リーグ公式戦 「ヤクルト VS 横浜」	2005パ・リーグ公式戦 「楽天 VS 日本ハム」 2005セ・リーグ公式戦 「ヤクルト VS 中日」
開催日	平成18年6月27日(火)(楽天戦) 平成18年7月25日(火)(ヤクルト戦)	平成17年4月6日(水)(楽天戦) 平成17年8月23日(火)(ヤクルト戦)
入場者数	4,298人(楽天戦) 12,142人(ヤクルト戦)	18,794人(楽天戦) 12,857人(ヤクルト戦)

イ 観光交流事業

市が設置した次の施設を効率的に運営し、併せて利便を提供することにより利用促進を図っております。

(7) 平競輪業務所事業

当事業については、これまで競輪開催日の入場者に食事等の販売をおこなっておりましたが、平成18年10月からのいわき平競輪場リニューアルに伴い、8月でこれまでの営業を終了し、10月から競輪選手宿舎の管理運営及び入場者に対する自動販売機による飲料水の提供へ業務が変更となりました。

また、円滑な競輪開催運営が図られることを目的に、宿泊する選手個人のニーズに合う嗜好品、日用品の販売もおこなっております。

(イ) いわき市国民宿舎勿来の関荘事業

当施設は、市民と保養と併せて、一般観光客の健全なレクリエーション及び健康増進に供するため、昭和53年1月に営業を開始しており、平成18年度より指定管理者として管理運営しております。

平成18年度は各種プラン等を企画し利用客増に向け努力しましたが、宴会利用者は増加したものの、長雨の影響等により宿泊者が減少し、全体の売上は減少いたしました。

a	平成18年度	宿泊客数	6,433人	宴会等利用客数	3,633人
b	平成17年度	宿泊客数	6,616人	宴会等利用客数	3,148人
c	増減	宿泊客数	△183人	宴会等利用客数	485人

(ウ) いわき市さはこの湯温泉保養所事業

当該施設は、市民の健康の維持増進と地域振興に資するため公衆浴場として、平成7年10月より入浴、休憩等の営業を開始しており、平成18年度より指定管理者として管理運営しております。

平成18年度は、硫黄劣化に伴う配湯槽交換工事による臨時休所等のほか、入浴、休憩利用者共に減少し、売上が減となりました。

a	平成18年度	入浴利用客数	218,187人	休憩利用客数	6,784人
b	平成17年度	入浴利用客数	227,911人	休憩利用客数	8,327人
c	増減	入浴利用客数	△9,724人	休憩利用客数	△1,543人

ウ 駐車場事業

平及び植田地区の市街地における交通渋滞などの解消を図る目的で、平新川駐車場及び植田駐車場の2カ所を経営しておりますが、平成18年度は両駐車場とも利用台数が増加しております。

(1) 平新川駐車場

a	平成18年度	駐車台数	28,927台
b	平成17年度	駐車台数	28,240台
c	増減		687台

(2) 植田駐車場

a	平成18年度	駐車台数	22,288台
b	平成17年度	駐車台数	16,703台
c	増減		5,585台